大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう　立志の丘から

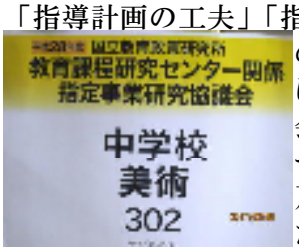
平成２８年度　学校通信

平成２９年２月２１日
No.３７

国立教育政策研究所指定　研究実践発表

８日は、平成27・28年度国立教育政策研究所指定「教育課程研究指定校事業（美術）」に係る研究実践の発表会が、東京都の「ビジョンセンター東京」を会場に行われ、本校田中教諭がこれまでの取組について発表しました。

～「Ａ表現」と「Ｂ鑑賞」の相互の関連を図った授業改善～を研究主題に、これまでの実践から「指導計画の工夫」「指導と評価の一体化」「生徒の思いや考えの交流」などについて発表しました。参会者からは、「美術ノート」や「美術カルテ」「三年間、及びその前後の学びを考えた年間計画」等について、高い評価をいただきました。



東良教育課程調査官からは、「研究主題どおりの研究実践であり、広く発信できる研究であった。また、学校全体として研究に取り組んでくれたことにも感謝する。」旨の講評をいただきました。東良教育課程調査官をはじめ、県及び市教育委員会等関係者の皆様のこれまでのご指導に深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

今後とも学校全体で研究の継続、授業改善に取り組んでまいりたいと思います。

子どもと家族の健全育成ペア標語入賞！

大仙地区少年保護育成委員会、美郷地区少年保護育成委員会、青少年育成大仙市民会議、青少年育成美郷町民会議が主催する「第17回子どもと家族の健全育成ペア標語」の優秀作品が発表されました。

本校からは、次の二組の親子が佳作入賞しました。おめでとうございます。

１年生斎藤さん親子
（子）「文字よりも　気持ち伝わる　人の声」
（母）「顔を見て　交わす会話で　絆生む」
２年生佐々木君親子
（子）「考えて　心にささる　言葉の矢」
（母）「ちょっとまて　その目その指　その言葉」

大仙市中学生　海外派遣研修報告会

14日には、１月３日から11日まで、オーストラリア研修に参加した、大仙市内中学生20名の報告会が、仙北ふれあい文化センターで行われました。

中学生が、事前事後の研修も含めそれぞれの研修テーマの下、海外研修の成果と課題を発表しました。各ブースごとに、自分の研修の成果を的確にまとめ、今後の中学校生活、また将来の進路に役立てたいという報告でした。

本校では、佐々木君と寺山さんが参加しましたが、寺山さんは「伝統行事以外にも大仙市に観光客を呼び込むには」という研修テーマで発表しました。友達のアンケートやオーストラリアでの観光客に向けた工夫などについて、体験をもとに伝えました。

また、佐々木君は「どのようにすれば水を使用する量を抑え、かつ人々が安心・安全に快適に暮らすことができるのか」を研修テーマに報告しました。オーストラリアの水事情を踏まえ、見聞きしたことやアボリジニの暮らしやホストファミリーとの生活から考えたことを発表しました。

二人とも発表の締めくくりは流暢な英語で話しました。すばらしかったです。

第2回学校評議員会

学校評議員は、当該学校の職員以外の者で教育に関する理解及び識見を有する者のうちから、校長の推薦により、設置者が委嘱することとなっており、校長の求めに応じ、学校運営に関し意見を述べてくれる方々です。

学校・家庭・地域が連携協力しながら一体となって子どもの健やかな成長を担っていくため、地域に開かれた学校づくりを一層推進する観点から置かれています。また、学校では学校や地域の実情に応じて、学校運営に関し、保護者や地域住民の意向を把握・反映しながらその協力を得るとともに、学校としての説明責任を果たしていくことが求められております。

本校では、学校評議員制度の趣旨を踏まえ、小松評議員（西仙北高校長）、小山田評議員（西仙北中央公民館長）、真田評議員（地域の有識者）、田村評議員（地域の有識者）の４名の方々に学校評議員をお願いしております。

16日は、今年度２回目の学校評議員会として、学校評議員の方々から全校の授業を参観していただくとともに、学力向上と心の育成、地域連携、地域活性化への取組の観点から、校長等が学校経営・運営について説明を行い、ご意見等を賜りました。

評議員の方々からは、授業中の生徒の前向きで、生き生きとした姿や先生方の工夫された授業を褒めていただき、ぜひ、このような授業を継続してほしいとお話していただきました。その上で、いじめの認知とその解消に向けた取組、学力向上を目指した「学び合い」と個の確立や学力の保証の在り方、学習意欲の喚起と学力の定着、文化財や伝統行事への関わり、学校経営としての熟成度と目指す姿、教職員の多忙化解消などについて、ご指導を賜りました。

どの課題も一朝一夕には解決できるものではありませんが、ご指導・ご助言を生かし、課題克服に向けて一つずつ地道に取り組んでまいりたいと思います。今後ともご指導・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。また、保護者や地域の方々も、学校の取組について、ご意見等をお寄せくださるようお願いいたします。

なお、同日には西仙北支所から校地内の除雪作業をしていただきました。ありがとうございました。季節は確実に春に向かっています。

第7回刈和野大綱引きジュニア短歌大会

菅原恵子先生が主宰する「第７回刈和野大綱引きジュニア短歌大会」において、１年生の二人が特選を受賞しました。おめでとうございます。

１年　佐藤　さん
綱引きのジョヤサジョヤサかけ声に
合わせて叩く大綱太鼓

１年　武藤　君
始まりの合図がなった引き合いだ
上町下町両者が燃える

なお、今回の大綱引きに関わり、ミニかまくらを作ったりＨＵＢスペースで活動したりしたことにより、大綱引きが盛り上がったことを短歌にした、小学６年生の鈴木さんの次の作品が大会特別賞に輝いたそうです。

”雪の中みんなで作ったかまくらは
夜の綱引き盛り上げている”

明日２２日は、今年度最後のＰＴＡ授業参観日です。どうぞ、お出でください。

また、明日は、公立高校入学一般選抜の志願変更期間最終日で、志願倍率が確定する日でもあります。３年生の皆さんが、受検当日は心身共にベストで臨めるよう、全校体制でサポートしたいと思います。